

令和5年9月20日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和5年9月20日（水） 午後3時～午後3時50分
- 2 場 所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 金沢智也教育長、白鳥樹一郎委員、中村篤委員、細谷真紀子委員、伊藤洋子委員
- 4 出席者 高橋一実教育部長、大沼裕子次長（兼）教育企画課長、横山いずみ教育総務課長、細谷直樹次長（兼）学校教育課長、佐藤哲也社会教育青少年課長、小関仁美少年自然の家所長、阿部宏図書館長、齋藤浩之学校給食センター所長兼栄養管理室長、志済直史商業高等学校事務長、馬場賢総合学習センター所長、事務局（教育企画課及び教育総務課職員）

会議次第

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 議 案
議案第32号 議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について
(令和5年度教育費9月補正予算)
- 4 報 告 事 項
(1) 山形市立第十中学校における熱中症による救急搬送について
(2) 中央公民館及び図書館中央分館の魅力アップ事業の実施及び利用状況について
- 5 そ の 他
- 6 日 程 等
(1) 教育委員会の日程について
(2) 教育委員会主催（共催）の行事予定について
- 7 閉 会

会議録

1 開 会 教育長

2 会議録署名委員の指名

教育長…本日の会議録の署名委員は、中村委員にお願いしたい。

3 議 案

教育長…本日の議事に入る前に「会議を公開しないこと」について、お諮りする。

本日の議案第32号「市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について（令和5年度教育費9月補正予算）」は、山形市教育委員会会議規則第7条第1項第5号（市長又は議会に対する意見の申出及び市長その他関係機関との協議等を必要とする事項）に該当する案件であることから、「会議を公開しない」こととして審議してよろしいか。

（全委員、異議なし。）

教育長…それでは、議案第32号については「会議を公開しない」こととして審議し、その会議録等についても非公開とする。

<以下、非公開>

<非公開解除以下公開>

4 報告事項

教育長…それでは報告事項に移る。「（1）山形市立第十中学校における熱中症による救急搬送について」説明をお願いします。

<学校教育課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

細谷委員…今回の件について検証を続けるとあるが、目途はどのくらいまでか、また、現在どのような状況なのか。

学校教育課長…学校に聞き取り調査を行い今月中に検証結果をまとめる予定である。現在の状況は、朝8時での熱中症指数の値、当日の予想気温が38度であったこと、直近1週間の最高気温が1日を除いて35度以上であることから、練習中止や活動縮小の判断ができたと考えられる。9時の時点で激しい運動は避けなければならなかったが3年生については、全力疾走の可能性のある全校リレーの練習をするなど、判断が適切ではなかったと考えられる点がある。まだ、検証途中であるため検証終了後、後日報告する。

細谷委員…救急隊員から助言があったとのことだが、助言はどういった内容か。

学校教育課長…救急隊員の方は校舎内の保健室にいたため、グラウンドにいる生徒の様子は見えなかった。助言内容は保健室にいる他の生徒も熱中症の疑いがあることから救急車を追加手配するとのことだった。

細谷委員…今後、再発防止を検討する上で、当時の状況を図に動線を表示したほうが活用しやすいと思う。

中村委員…教職員の方は何名かグラウンドに出ていたのか。

学校教育課長…全校生での授業であったため、ほとんどの教員が外に出ていた。体調不良の生徒の対応で1～2名の職員はグラウンドを離れていた。

中村委員…学校長が最終責任者になるが、パニック状態になったときに誰がリーダーシップをとっていくのかが見えない。実際に外にいた職員の方に役割分担があるべきではないか。

学校教育課長…状況を整理すると、本来であれば、外での活動を実施すると判断した場合、途中で急遽中止を判断する可能性がある日であった。その際の判断の段取りや報告の手順などを確認しておくべきであったと考えている。

細谷委員…熱中症指数計は当時、どこにあり、どのように使用されていたのか。

学校教育課長…現在、全校に熱中症指数計がどのくらいあり、どのように使用しているか調査中である。第十中学校では熱中症指数計をグラウンドに持っていき、決められた時間に数値を測定し、判断していたと聞いている。

伊藤委員…日本スポーツ協会の熱中症対策の指針のとおり、水分と塩分の摂取が必要であるが学校での対応はどのようになっていたのか。特に、生徒がスポーツドリンク等を学校にもってくる等について教えてほしい。

学校教育課長…第十中学校では基本的に熱中症対策として、首を冷却するものやスポーツドリンク等の持ち込み等の様々な対策を許可し、対応していた。山形市教育委員会からの通知において、水分補給はスポーツドリンクを推奨している。

伊藤委員…貧困の差があると、持っていくことができない生徒への対応はどのようになっているのか。

学校教育課長…各学校の保健室に塩分タブレット、OS1等の熱中症対策の用品を揃える旨の通知をしているため、各学校で対応していると考えている。

白鳥委員…今後、改善に活かせるようお願いしたい。背景には中学校の教育課程としての課題もあるかと思われる。検証時にはその方面からも対策を考えてほしい。

教育長…教育課程でのイベントについて、コロナ禍あとの実施となることから子どもたちも楽しみにしているため、開催する判断を行った面もあるのではと感じている。開催するうえでは危険に係る情報を注視しながら、行事の実施について判断するが、教員それぞれが有する情報を確認しながら、校長が最終的に判断できる学校体制を常日頃から取れるようにしてほしいと、校長会で伝えた。

教育長…他に意見や質問はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…次に「(2) 中央公民館及び図書館中央分館の魅力アップ事業の実施及び利用状況について」説明をお願いします。

<社会教育青少年課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

白鳥委員…先日、中央公民館に伺ったが、資料の写真のとおり席は満室状態で七日町にこのような居場所ができてよかったと感じた。

教育長…他に意見や質問はあるか。

<各委員より「なし」の声>

5 その他

教育長…委員よりその他意見や質問等はないか。

白鳥委員…学校訪問に参加し、電子黒板を活用している様子がかがえた。

先生方へのICT機器の利用に対するサポート体制はどのようになっているか。

今後、電子黒板の配置計画はどのようになっているのか。

学校教育課長…電子黒板の利用について、導入しているものは単独でインターネットに接続しており、触って感覚的に操作できるものである。そのため、実際に触る回数を増やすことで比較的短い時間で理解を得ることができる。今年度導入予定であり、各学校に搬入する際に業者の方より90分程度の導入研修会を行っている。使い方を研修したい場合は、各学校から学校教育課のICT教育推進係に申込をいただき、各学校に出向き使い方の研修を行っている。導入研修はまもなく全校終了するとのこと。

今後の導入計画について、かなりの台数となるため長期計画で全て導入したいと考えている。今年度は3分の1導入できた。今後、全クラスにできるだけ早く導入できるように考えている。

<各委員より「なし」の声>

教育長…事務局よりその他報告等はないか。

<事務局より「なし」の声>

6 日程等

7 閉会 教育長